

令和7年度第3回市民環境講座 ながれやま未来ワークショップ



令和7年11月9日(日曜日)、生涯学習センター(流山エルズ)で令和7年度第3回市民環境講座「ながれやま未来ワークショップ」が開催されました。この市民環境講座は流山市から「温暖化防止ながれやま」が受託して実施している事業です。

今回のワークショップには、市内在住の中高生6人が参加しました。千葉大学大学院社会学研究院教授・倉阪先生による、流山市の環境分野に関する講義を踏まえて、参加者自身が流山市の未来市長になったことを想定して現状の課題や脱炭素の必要性について話し合いました。



話し合った意見を模造紙に貼り出し、ファシリテーター(大学生)を交えながら、今取り組むべき政策について話し合いました。また、タブレットのアプリケーションを用いてカーボンオフセットの達成するには、どのような取り組みがどれぐらい必要なのかを可視化する体験も行われました。

最後に、参加者の一人一人が流山市職員に向けて政策提言を行いました。政策提言では「教育現場で未来ワークショップを開催し学生から脱炭素化への意識づけを行うこと」や「既に取り組んでいる対策の啓発を公共施設を活用して行う」などの発表がされました。市からは学生目線から見た流山市の現状や取り組んでいる事業の啓発活動など貴重な意見がいただけたことへの感謝と一つの提言に関するコメントがありました。

